

広報

おんか

あなたと町を結ぶ
みんなの情報誌

12 No. 544
平成4年
月10日号

11月8日に行われた遠賀町消防団による防火パレード



火災「0」への願いをこめて

年の瀬も押し迫り、寒い日が続きます。この時期、町内の家庭でも暖房器具が大活躍しているのではないのでしょうか。

しかし、この暖房器具も、使い方を間違うと、恐ろしい火災を引き起こす原因になります。事実、火災が多く発生するのもこの時期だといわれています。

遠賀郡消防署でも、「石油ストーブなどの暖房器具の取扱いにはくれぐれもご注意を」と呼びかけています。

火災0を目指し、大切な財産や、尊い人命を失わないように、私たち一人ひとりが注意しましょう。遠賀町消防団では、今年も年末警戒を行い、消防水利の点検やみなさんに「火の用心」を呼びかけます。

参加したよ。 くいきい イベント開催



この日最大の
コイ(60.5cm)を
釣った内村太造くん
(遠賀南中3年)

今年で四回目を迎える遠賀ふれあい釣り大会が、11月3日、西川で行われました。

朝7時の受付を「待ってました」とばかりに、たくさかの釣り人が訪れ、過去最高の約千三百人が参加して腕を競いました。

この日釣れた魚は、特大のコイやフナ、ハゼなど魚種も豊富で、「まだまだ遠賀町には自然がいっぱい残っているんだ。」と感じさせられました。魚釣りのできるふるさとの川をいつまでもきれいに考えられたのが、ゴミを集めてきてくれた人に、プレゼントされた、とりたてのサツマイモです。トラックの荷台いっぱいにあった

サツマイモはあつという間になくなり、代わりに出来たのがごみの山。「河川敷に捨ててあった空き缶も拾って来ました。」という人もたくさんいました。皆さんの協力のおかげで、大会前よりもきれいな西川になりました。

また、遠賀町食生活改善推進会(緑黄会)の皆さんによる、だんご汁のサービスも好評で、釣れた魚の検量を終えた人たちが、あつあつ、のまごころの味に舌つづみをうっていました。

検量後の表彰式では、コイ・フナ・ハゼ・他魚それぞれの部門で入賞者の表彰が行われました。この日、最大のコイ(六十・五cm)

を釣った遠賀南中3年の内村太造くん(浅木)は、「花園橋(上別府)の近くで釣りました。いつも釣りはしていますが、こんなに大きいのは初めてです。」と少しうれながら話してくれました。

この大会の目玉は、なんといつでもラッキー抽選会です。魚が釣れた人も、そうでない人も次つぎに放送される当たり番号に一喜一憂。会場のお隣さんどうし「良かったね、当たったじゃない。」「惜しい、番号が一つ違いよ。」なんて言う会話が飛び出し、文字どおり、ふれあいの一日となりました。

▶ わたしが釣った魚、
ちやんと計ってよ!!



親子で兄弟で、そしてお隣さんだつて「ふれあいの一日



▲「親子のふれあい」
松ノ本から参加の中村欣也
さんと裕美子ちゃん
(島門小3年)



▶「ゴミを拾って来てくれた人には「はじ、プレゼント」

見てきたよ。今年のおしめ
 参考

遠賀町文化祭

あなたにも届きましたか
 文化の香り

◀元氣一杯の子供たちによるエアロビクスの演技



11月6日から8日までの三日間、遠賀コミュニティセンターで、遠賀町文化祭が行われました。開催期間中は、ロビーや各展示室に出品者の丹精込めた作品が所狭しと並べられ、多くの人の目を楽ませてくれました。

11月6日は、今年6月に調査された、豊前坊経塚（上別府）について、三人の講師を招いて講演会が行われました。約七十人の考古学ファンが会場を訪れ、熱心に講師の話に耳を傾けていました。また、同時に行われた、文化財の特別展示会には、町内の出土品をはじめ県内から約百点の文化財が展示され、見学に来た人たちも伝統ある遠賀町、福岡県の歴史を再認識しようとしていました。

翌7日の午後から、こどものつどいとおとなのつどいが行われ、会場のホールは立ち見席がでるほどの盛況ぶり、コーラス、紙芝居ダンス、ファッションショーそし

て元氣一杯の子供たちによるエアロビクスなど盛りだくさんの催しで、会場からは、われんばかりの拍手がおくられていました。

また、その日の夜には、北九州交響楽団を迎えてのオータムコンサートが行われ、会場を埋めた約三百人の聴衆は、見事な管弦楽の調べに酔いしれました。

最終日の8日は、芸能祭が行われ、素晴らしい踊りや謡が披露さ

れました。さしずめ出演者全員が「主役は私」といわんばかりの大熱演で、文化祭の締めくくりにふさわしい芸能祭になりました。

この三日間、たくさんの方の参加者を迎え、また、ため息の出るような作品の数かずに、町中が文化の香りに包まれました。この香りが、きっとあなたにも届いたことでしょう。



◀会場一杯に美声がひびきわたります。



▲何年ぶりの花嫁衣装？ 静光園のだしもの

一人一人が理解を深め、ともに生きる社会を

例えば、車いすの人が駅の階段を上ることができず、困っているとします。このようなときあなたならどうしますか。「手を貸してあげたいけれど、どうしていいかわからない」という人もおられるのではないのでしょうか。

ここでは、お互いの交流を図るために、障害をもつ人に対する接し方を紹介します。

まちで困っている人を見かけたときは

『手伝いしましょうか』の一言から

わたしたちの社会は、それぞれ違った能力や個性をもった人によって成り立っています。これは、障害をもつ人の場合も同じことです。

目が不自由な人、耳が不自由な人、手や足が不自由な人、それぞれ違った障害をもっています。このような障害をもっている人が困っているところをまちで見かけたときは「手伝いしましょうか」と一言聞いてから手助けをするようにしましょう。

手や足の不自由な人には

手や足が不自由な人にとって、道路の段差や階段の上り下りはたいへんです。

車いすを持ち上げるときは、二人から三人で静かに持ち上げましょう。ほかに人がいないときは、周りの人に協力をお願いし、無理

をしないようにしましょう。

また、松葉づえを使っている人が困るのは、雨の日です。かさがさせませんし、下が滑るからです。

目の不自由な人には

目の不自由な人は、駅や道路ではホームの点字ブロックや誘導ブロックなどを頼りに歩きます。

ところが、ブロックの上に物が置いてあったり、自転車が放置してあったりした場合、事故が起きることがあります。目の不自由な人の「頼り」を十分に確保しましょう。

白いつえを使って歩行している人を手助けする場合は、白いつえの反対側に立って、腕や肩を貸し半歩前を歩くようにしましょう。

耳の不自由な人には

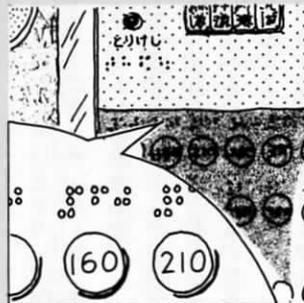
耳の不自由な人は、外見だけでは障害をもっていることが分かりにくいものです。

立ち止まって、何かを探すようにキョロキョロしていたら、身振りや手振りで話しかけましょう。また、話かけるときは、必ず正面から近づくようにしましょう。

「障害」についての考え方の変化

以前は、障害をもたない人が障害をもつ人のために何かをしてあげるといって「F O R」の時代が長い間続いてきました。

最近では、障害をもつ人もたない人もともに生きる社会をつくる「W I T H」という考えに変わってきました。これは、国連の「障



害者の十年」の根本にある考えです。

しかし、これからはともに生きるという考えよりさらに一歩進んだ、障害をもつ人も、もたない人も、すべての人が共有することのできるものをつくらうという「A L L」という、考え方に変わりつつあります。

盲導犬カンナ 私と走って!

漢小百合さんが 遠賀南中学校で講演

11月9日、遠賀南中学校で、漢小百合さんと盲導犬のカンナを招いて講演会が行われました。

漢さんは、不幸にも中学生の時に視力を失いましたが、以来、好きなスポーツに情熱を傾け、盲導犬カンナと二人三脚で、前向きに人生を突き進んでいます。多くのマラソン大会にも出場し、その積極的な生き方は、テレビニュースなどでも報じられご存じの人も多いと思います。

この日、漢さんは、1年生九十

七人の前で、自分の体験をまじえた講演を約三〇分行い、生徒たちも漢さんの話に熱心に耳を傾け、障害者に対する理解を深めたよう



漢小百合さん

でした。また、カンナとの体験歩行も行われ、各クラスから一人づつ代表が参加し、障害者の苦勞や盲導犬の必要性など身をもって認識しました。

カンナと一緒に
体験歩行をする生徒

「わたしたちも税金には感心があります」

中学生 「税の標語」「税の作文」の入賞者が決まりました。

国税局が11月の「税を知る週間」に行った中学生の「税の標語」「税の作文」募集には全国から多数の応募があり、若松税務署管内だけでも二千三百件余りの作品が集まりました。応募作品は、中学生らしいユーモアのあるものや、中には税金の無駄使いをきびしく指摘するものもあり、中学生の税金への関心の高さが感じられました。遠賀町からは、標語の部で遠賀中学校3年の中島千春さんと、遠賀南中学校3年の富永久子さんの作品が若松税務署長賞に、さらに両中学校から六人ずつが遠賀町長賞に選ばれました。作文の部では、遠賀中学校1年の財前功一君が若松税務署管内納税貯蓄組合連合会会長賞に選ばれ、賞状と副賞が贈呈されました。また今回は特に、租税教育への積極的な取り組みに対して遠賀中学校へ若松税務署管内納税貯蓄組合連合会から感謝状が送られました。

入賞者と作品(敬称略)

標語の部

若松税務署長賞

納税の心がつなぐ社会の輪

遠賀中3年 中島 千春

納税はみんなの幸せ第一歩

遠賀南中3年 富永 久子

標語の部・遠賀町長賞

税金は豊かなくらしと福祉を守る

遠賀中3年 畑生香菜子

納税でみんな幸せ遠賀町

遠賀中3年 寺田 由美



中島 千春さん

富 永 久 子 さん



納税はみ

この街のどこかで生きる

あなたの税

遠賀南中3年 合原 君香

税金は日本を支える力もち

遠賀南中3年 三角加奈子

税金でつくる我が町よい環境

遠賀中2年 吉木 哲也

あなたの税見えないところで

大活躍

遠賀中2年 嶋立 直子

税金で築いていこう明るい未来

遠賀南中2年 西岡 範雄

税金は未来のためにがんばるぞ

遠賀南中2年 竹野 祐也

あなたの税きつと役立つ大きな力

遠賀中1年 井上 優子

人々の税が役立つ町づくり

遠賀中1年 武谷 美幸

税金で輝く未来ぼくらの町を

遠賀南中1年 藤原 志乃

この社会みんなの税で支えよう

遠賀南中1年 平田有賀子

作文の部 若松税務署

管内納税貯蓄組合連合会会長賞

題名「はじめて知った税金の一面」

遠賀中1年 財前 功一



財前 功一くん

短歌

俳句 川柳

短歌(おんが短歌会詠草)

河中 靖喜選
添え書きの褪せしペンの字懐しき
若き日のわがアルバムを繰る

中野スエノ

敬老の会でもらいしボールペン
名前は金で彫り込まれいる

白石 一夫

メーカーとペンをバッグに
入れる癖つきたるままに

伊藤アキコ

今日も出で行く
同僚のペン字の上手さに憧れて

大場としみ

真似たる日日の若き日の頭つ
研鑽の看護日誌を書きいつつ

河原タツミ

俳句

池田幸利選

コスモスの乱れほぐれて硬山のあ
と 三村 妙子

トンネルの奥の青空竹の春

岩秋 信江

谷深く稲刈る音のひびきけり

川上 久夫

赤とんぼ大河へ艇庫開け放つ

玉野 信彦

コスモスの吹かれ青い空が好き

芳野 宏子

別府の泉原甲さんから、次の
俳句が寄せられました。――

安楽の心静けき秋日和

他介の白き香りや霜の朝

川柳

浅木の繁山善男さんの川柳

寝ておれぬ師走に風邪が

まといつき

行く年も来る年もない受験生

保健衛生係からお願い

TEL(093)12334

のら犬などでお困りの人は、まず連絡を!!

先日、町内で毒物をまぶしたイ
リコを餌にしたワナが発見されま
した。恐らく、のら犬などに困っ
た人が仕掛けたと思われるが、
実際には、散歩中の飼い犬に被害
が出ています。

このような行為は、ややもする
と人体にも被害をおよぼしかねな
い大変危険な行為です。

のら犬などでお困りの人は、直
接このような行動に出ず、役場保
健衛生係までご連絡ください。

係では、捕獲器(犬用5台、猫
用2台)の貸し出しも行っていま
す。

まちの

TOWN TOPICS

わだい



懐かしい郷里の話に花が咲いた総会(上)とグラフィックデザインを町長に手渡す前会長の今橋田助さん

遠賀町宗像会

郷里の思い出話に花が咲きました

11月22日、コミュニティセンターで遠賀町宗像会の発足四十五周年の総会が行われました。
この会は、宗像市、郡から遠賀町に来た人が相集い、郷里の話をして、お互いに親睦を深めようと発足したもので、この日も二十六人が参加して、懐かしい郷里の思い出話に花を咲かせました。
また、この日、会から「第二の故郷遠賀町に記念品を」と、役場と町内の学校に漕艇場の描かれたグラフィックデザインが贈られました。

秋日和のなか遠賀町の自然を満喫

——カントリーウォーク——



10月25日、『秋景色との出会い』をテーマにしたカントリーウォークが遠賀レクリエーションの会の主催で行われました。

カントリーウォークとは、地図を見ながら農道や、丘などを歩き農村山村の風景や、野鳥など、田園の自然を身近で楽しむもので、この日のコースは、浅木アスレチック広場から上別府地区にかけての約6km。33人の参加者は、約2時間かけて、遠賀町の自然を満喫しました。

おなかをペコペコにして帰ってきた参加者全員に、だんご汁のごちそうもあり、大好評でした。

遠賀レクリエーションの会では、今後も『春の七草をさがそう』や『バードウォッチング』などを予定しているそうです。

次回は、皆さんもぜひ参加してみたいかがですか。

11月6日、遠賀高等学校農業クラブ園芸部(正顧地徹先生と部員十二人)の皆さんから町の美化に役立ててほしいと、町と老人クラブに七百本のハボタンが贈られました。
部員で産業技術科2年の岡嶋さん、奥山さん、伊藤さんの三人は「日頃、お世話になっている遠賀町をきれいにしてください。見ごろは今から3月までです。」と話していました。
夏休みの実習で種まきをしたというこのハボタンは、コミュニティセンターや各地区の公園、公民館に飾られ、これから私たちの目を楽しませてくれます。

見ごろは、今から3月までです、

——遠賀高校からハボタンのプレゼント



3人から手渡されるハボタンに老人クラブ会長も「にっこり」



バスハイクで隣組の親睦を深めました

中島光徳さん（別府）のおたより

別府区の高瀬一組では、毎年、春に、それぞれの世帯から夫婦が

参加して、会食をするなど、隣組の親睦をはかってきましたが、近年、新しい入居者が増えたため、道で子供さんに会っても「どこの子供さんかわからない」という声も聞かれました。そこで今年、家族バスハイク（徳佐のリンゴ狩りと津和野散策）を行いました。四十四人の参加があり、車内では歌やクイズなどで盛り上がり、和気あいあいと楽しい一日を過ごしました。

バスハイクに参加した石松高君（島門小学校 3年）の作文を紹介します。

11月3日に、高瀬一組のおじちゃん・おばちゃんたちとバスで徳佐にりんごがりに行きました。木を見るとたくさんりんごがなっていました。お母さんが1人5こずつつっていったのに、ぼくは20こくらいとつてしまいました。ぼくはりんごを1こたべました。とってもおいしかったです。それから、つわのに行つて、こいのにえさをあげました。1ばん大きいのは1メートルぐらいのがい行きたいです



◀「こつちのほうが大きいぞ」石松高君



竹筒で本当に ご飯が炊けるんだね、

——ボーイスカウトデイキャンプ

10月18日、総合運動公園緑の広場キャンプ場で、ボーイスカウト遠賀第二団カブ隊のみんなが、デイキャンプを行いました。

ご飯は、ハンゴウではなく、竹筒（もうそう竹）で炊きます。これは、ハンゴウ炊飯に比べ、水の量や火加減などが難しいのですが、それぞれの役割分担に徹し、日々の活動の成果を見事に発揮して、「おいしい」と思わず声が出てしまうほどの、ご飯を炊きあげました。

また、副食は、カブ農園で自分たちが植えたサツマイモをあんにした、だんごを作りました。

絶好の秋日和のなか、ちょっと変わった方法で、サバイバルを満喫した一日でした。

こんな、体験ができるボーイスカウト遠賀第二団では、団員以外の見学参加も行っているそうです。

大牟田ジュニアピアノコンクールで奨励賞を受賞

堤 千江子さん（島門小6年）

「小学校1年生のころは、もうピアノをやめてしまおうと思ったこともありました。でも続けて良かった、今はピアノで曲を作っているときが一番楽しいです。」と笑顔で話してくれたのは、10月11日に行われた大牟田ジュニアピアノコンクールで見事、奨励賞を受賞した田園区の堤千江子さん（島門小6年）です。

8月23日の予選会には、県内をはじめ全国から二百五十六人の参加があり、夏休み期間中は、予選会通過を目指して、一日二時間から五時間の練習をこなしてきたそうです。

そのかいあって今回の賞を受賞。5歳でピアノを本格的に始めて約7年、将来の夢は？の問いには、「作曲など音楽関係の仕事をしたいですね。」と大きな目を輝かせて答えてくれました。



地域の催しものや、話題などをお知らせ下さい。

●遠賀町役場企画課企画調整係 ☎(293) 1234



スポーツの結果

第10回遠賀町硬式テニス大会

10月25日、総合運動公園テニスコートで、五十人が参加して行われました。この日は、気温も低く肌寒い一日でしたが、選手たちは、寒さも吹き飛ばすほどの勢いでポイントを追っていました。
結果は次のとおりです。

- (敬称略)
- ▽一般男子シングルス
 - 優勝 井村栄記
 - 準優勝 山田正義
 - ▽一般男子ダブルス
 - 優勝 小池英彰、井村栄記
 - 準優勝 菅野利彦、山田正義
 - ▽一般女子ダブルス
 - 優勝 猪本ますみ、倉品のぶえ
 - 準優勝 増本千鶴子、松尾みよ子
 - ▽混合ダブルス
 - 優勝 小池英彰、小池睦代
 - 準優勝 菅野利彦、倉品のぶえ

遠賀町少年柔道・剣道大会

11月1日、遠賀町第一武道場で柔道大会が、勤労者体育センターで剣道大会が行われました。
この大会は、遠賀郡内四町と中間市からもチームが参加。両会場ともたくさんの方の応援の父兄らが訪れ、白熱した試合に身を乗り出して声援をおくっていました。



遠賀町の勇士たち！

大会の結果(町内分、敬称略)

- 少年柔道大会
- ▽団体戦
 - ・優勝 遠賀A・三位 遠賀B
 - ▽個人戦 入賞者
 - 小学1年・準優勝松山博隆・三位 船戸克也、小学2年・優勝



硬式テニス大会入賞者のみなさん

平田廣司・準優勝瓜生哲朗
小学3年・優勝山口芳広・準優勝高崎絃臣
小学5年・優勝高崎智考
少年剣道大会



団体戦優勝の女子チーム

▽団体戦は、遠賀町剣道連盟Aの女子が小学生、中学生とも優勝、男子も小学生、中学生とも準優勝に輝きました。

- ▽個人戦 入賞者
 - 小学生男子・三位竹辺寛、小学生女子 低学年・優勝高容子・三位安高朋 高学年・優勝山中真裕美・準優勝田上千恵・三位石松郁子 中学生女子・準優勝石塚志保

第10回小学生バレーボール大会

11月15日、勤労者体育センターと町民体育館の二会場で行われ、大会が行われました。

- 結果は次のとおりです。
- ▽Aパート
 - 優勝 松ノ本Aチーム
 - 準優勝 鬼津チーム
 - ▽Bパート
 - 優勝 尾崎チーム
 - 準優勝 松ノ本Bチーム



11月15日 勤労者体育センターで

第10回遠賀町インディアカ大会

11月22日、勤労者体育センターで、男子九チーム、女子十三チームが参加して行われました。結果は次のとおりです。

- ▽男子の部
 - 優勝 遠賀川Aチーム
 - 準優勝 インディアカ92
- ▽女子の部
 - 優勝 遠賀レディースA
 - 準優勝 遠賀レディースB



▲遠賀川Aチーム

▼遠賀レディースA

二九コーナー

●遠賀郡消防本部(293)1231
岡垣町の災害に対する初動体制に力強い味方

11月27日、岡垣町野間に建設された、遠賀郡消防署岡垣出張所庁舎の落成式が行われました。
この出張所は、岡垣町の災害に対する初動体制を確立するため、今年7月に着工、そして、この日の落成式を迎えました。
配置人員は八人、配備車両は、消防タンク車一台、連絡車一台で対応します。
供用開始は12月1日から。



管内火災・救急件数

(10月1日～10月31日)

種類	町名	件数
火災	遠賀	0
	水巻	0
	芦屋	1
	岡垣	0
	合計	1
救急	遠賀	29
	水巻	68
	芦屋	24
	岡垣	43
	合計	164

暮らしの情報 Living Information

12月

日	月	火	水	木	金	土
29	30	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	1	2

納期：固定資産税(3期) 12月16日(水)~12月25日(金)

お問い合わせは…… 役場 ☎293-1234

募集・試験

身体障害者を対象にした
福岡県職員採用試験が行われます

- とき 平成5年1月10日(日)
- ところ 福岡市、北九州市他
- 採用職種・予定人員 一般事務 十人
- 受験資格 身体障害者手帳の交付を受け、その障害の程度が一級から四級までの人で、次の四つの要件に該当する人
 - ①自力により通勤ができ、かつ介護者なしに職務の遂行が可能
 - ②昭和38年4月2日から昭和50年4月1日までに生まれた人
 - ③福岡県内に住所を有する人
 - ④活字印刷による出題、口頭による面接試験に対応できる人
- 申込み締切り 12月24日(木)
- 申込み・問い合わせ 福岡県人事委員会事務局任用課 ☎092(641)3883

年末年始に備えて
し尿の臨時収集を受け付けています。

12月18日まで

年末年始は、来客も多いものです。そんな時「あら大変!便槽が一杯」なんてことにならないように、し尿の臨時収集を受け付けています。

- 申込み期限 12月18日(金)
- 申込み先 役場保健衛生係(電話可) ☎(293)1234
- その他 臨時収集は12月29日(火)の午前中までに行います。(日時の指定はできません。)

直方聾学校幼稚部の 入学者選考が行われます

- 福岡県立直方聾学校幼稚部では平成5年度の入学者の選考を行います。幼稚園は聴覚に障害のある3歳から5歳までの幼児を対象に幼稚園教育に準じた教育を行います。聴覚活用を基盤として生活経験の拡充と感覚訓練や言語指導に重点をおいた指導を行っています。
- 募集定員 3歳児 若干名
 - 出願期間 平成5年1月11日(月)~19日(火)
 - 入学者選考 平成5年1月22日(金)午前10時から、直方聾学校で行います
 - 受付・問い合わせ 福岡県立直方聾学校(直方市感田347の1) ☎09492(6)5355
 - 1、(6)5352

川内職業能力開発 短期大学の学生募集

- 募集定員 機械システム系Ⅱ五十人、電気・電子システム系Ⅱ

使用済の乾電池は
一般のごみに混ぜないで!!



処理は小中学校か役場まで

町内の小中学校に使用済み乾電池の収集箱を設置しています。また、役場保健衛生係でも受け付けていますので、一般のごみに混ぜて出さないようにお願いします。

お知らせ

- 二十人、情報システム系Ⅱ四十人
- 応募資格 高等学校を卒業した人(平成5年3月卒業見込可)
 - また、これと同等以上の学力があると認められる人
 - 願書受付 平成5年1月11日(月)~29日(金)
 - 試験日 平成5年2月10日(水)
 - 試験地 本校の他福岡市、北九州市でも行います
 - 申込み・問い合わせ 川内職業能力開発短期大学校(鹿児島県川内市高城町) ☎0996(2)2121

チャリティ餅つき大会 に出かけませんか

キャッツ21は、来るべき二十一世紀を見据え遠賀町の活性化を考え、地域社会に貢献しボランティア活動を行うことなどを目的に町内有志で結成された会です。

全国の人に遠賀町を知ってもらいたい

遠賀町美術愛好会が発会一周年を記念して、はがき「郷土文化の発展おんが第1集」(五枚一組)を作成しました。売上の余剰金は、遠賀町社会福祉協議会や青少年育成のために役立てられます。

- 販売価格 三百五円
- 販売店 今橋書店(遠賀川) ☎(293)0038



中央公民館
展示ロビーだより

●展示期間 12月27日まで
●出品作品

- 掛軸—
 大國主命 景月画
 彩色山水 吉嗣拜山画
 吠国図 鼓山画
 出品者 奥田正勝
 孔子像
 花(墨絵) 吉嗣拜山画
 —茶碗—
 金色彩画錦手薩摩焼 沈寿宮作
 黒織部(モグサエ) 挑山時代
 出品者 島村利彦
 —能面部—
 翁、乙、猩々、若女、
 小面、乙、弱法師、般若、
 小面、中將

スポーツ

北九州レディースロード
レースに参加しませんか

- とき 平成5年2月21日(日)
 ●ところ 小倉北区勝山公園
 ●種目 中学生の部 3km
 高校生の部 5km
 一般の部 5km
 ●募集人員 各種目先着五百人
 ●参加料 中学生・高校生の部は
 無料、一般の部は千円
 ●申込み受付期間 平成4年12月
 22日(火)から平成5年1月28
 日(木)まで
 ●申込み方法 電話でどうぞ
 ●申込み・問い合わせ 北九州レ
 ディースロッドレース実行委員
 会 ☎(561)0786

国保年金係からの
お知らせ

交通事故に
あったときは
届出を!!



交通事故などのように、第三者の行為によってけがをしたり、病気になった場合、その医療費は原則として加害者が負担するべきものです。しかし、加害者と話し合いがつかなかったり、加害者にお金の持ち合わせが無いような場合に

は、国保で診療を受けることが出来ず、その場合は、必ず届け出をしてください。届け出の用紙は役場の国保年金係に用意していますので、お申し出ください。国保で診療をうけた場合、医療費は国保から医療機関に支払われますが、これは国保が、加害者に代わって一時立替えたものでありあとで国保は加害者にその分を請求することになります。

国保へ届け出る前に加害者と示談を結んでしまうとその内容によっては、あとで国保の加害者に対する請求権が失われるような場合が生じ、国保が支払った医療費はあなたに請求することになりますので示談を結ぶ前に必ず国保へ届け出てください。詳しいことは、住民課国保年金係までお問い合わせください。

け	こ
ん	う

乳児相談

- とき 12月22日(火)
 午前9時30分～10時30分
 ●ところ 中央公民館 和室
 ●対象 生後7か月～12か月児
 ●内容 体重・身長測定、保健指導
 ●持ってくるもの 母子健康手帳

バスタオル
料 金 無料

インフルエンザの予防接種

- 期 日 12月26日(土)まで
 ●ところ 町内の各病院・各医院
 ●時 間 各病院・各医院の診療
 時間内
 ●対 象 3歳以上の希望者
 ●接種方法 一週間から四週間の
 間隔をおいて二回接種
 ●持ってくるもの 印鑑、母子健
 康手帳(幼児のみ)

●料 金 一回につき九百五十円
 ●その他 問診票は各病院、各医院に準備しています。中学生以下の人、生活保護または、町県民税が均等割以下の世帯の人は役場保健衛生係窓口で無料用の問診票を受け取ってください。

●料 金 一回につき九百五十円
 ●その他 問診票は各病院、各医院に準備しています。中学生以下の人、生活保護または、町県民税が均等割以下の世帯の人は役場保健衛生係窓口で無料用の問診票を受け取ってください。
 あなたの愛をすこしだけわけてください、献血車がまわります
 ●とき 12月17日(木)午前9時30分～午後4時(正午～1時は休憩)



●ところ 役場玄関前
 ●献血の種類 ①二百ml ②四百ml ③成分献血(二十五人まで)

編集後記

今年の6月に広報を担当することになり半年間、誤字脱字ばかりで、皆さんには大変ご迷惑をおかけしました。

他の町の広報担当者とも、連絡を取り合ったりするのですが、その会話のなかで「編集後記に、誤字脱字に気がつきます。って書いてたら、取材に行ったとき、小学生に「おじちゃん、気をつけますなんて書いたけど、間違いがあったよ。」ってニヤニヤしながら言われちゃったよ。後記には以後気をつけます。なんて書くんだよ。」とベテランの担当者。

しかし、あえて自分に喝を入れるために、「来年こそは、完璧な広報づくりを目指して頑張ります。」でも、どこからともなく鬼の大笑いが聞こえてきそうです。(英)

人のうごき

平成4年11月末日現在 (前月比)

●世帯数	5,412(+21)	●人口	18,333(+60)
●男	8,748	●女	9,585
●転入	103	●転出	44
●出生	14	●死亡	13

この広報は再生紙を使用しています。